

4日目 7月16日

会 場： 県立浜山球場

第2試合	～2回戦～																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
情報科学	0	1	1	0	0	0	0	0	1							3	6	3		
浜 田	0	2	0	0	1	0	1	2	X							6	12	2		
(投手-捕手)																				
・ (情)	谷川→祖田 - 井塚																			
・ (浜)	近堂→森井→波田 - 田村																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (情)	表敷、目次																			
・ (浜)	中野、岡																			
(審判) [球審] 林	[一塁] 福岡				[二塁] 三浦				[三塁] 野原											
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(情)	38	6	2	2	0	0	11	4	2	0	8	2			3	0	0	0	0	0
(浜)	39	12	6	2	0	0	4	3	1	5	9	0			2	1	0	0	0	0

「浜田、機動力生かし逆転勝ち！」

大会4日目浜山会場の第2試合は、昨秋4強の浜田が登場した。試合は前半5回は得点の奪い合いになった。2回表、情報科学は四球と安打、犠打で2死2・3塁とし、9番谷川の振り逃げの間に3塁走者が生還し幸運な形で先制点を挙げる。浜田は直後の2回裏、2死から安打で出塁すると、すかさず盗塁を決め2死2塁の好機を作ると9番近堂のセンターへの適時打で同点に追いつく。更に牽制悪送球で2死3塁とし、1番中野の右中間を破る適時2塁打で逆転に成功する。情報科学も3回表に安打と犠打で2死2塁とし、5番目次のレフト線への適時2塁打ですぐさま同点に追いついた。5回裏、浜田は安打と犠打、四球で2死1・3塁とし、5番岡のレフト線への適時2塁打で再び逆転に成功した。

6回以降は浜田2番手森井の好投もあり、浜田が徐々に点差を広げていった。7回裏、安打と盗塁で1死2塁とし、4番上田の適時打で1点を追加する。8回裏にも安打と盗塁で2死2塁とし、1番中野の適時打で1点追加する。再び盗塁で2死2塁とし、2番重川の適時打で1点を追加した。後半は盗塁を積極的に仕掛け、持ち味の機動力が光った。

情報科学は9回表、浜田3番手の波田から相手守備の乱れから2死満塁とすると、押し出し四球で1点を返したが反撃もここまでだった。3回途中から登板した森井に1安打に抑え込まれたのが痛かった。

